

報 伊 方 町

人 和 町 課 所
 行 西 方 町 所 副
 伊 方 町 印 刷 局
 尾 上 八 重 電 話 一 〇 〇 一

納 税 は
 日 掛 け
 月 掛 け
 心 掛 け

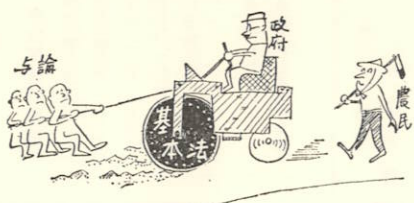
＝農業基本法＝生れる

安定した農家の裏付に

特 集

農業の生産は戦前の水準を初め上廻る好調さ
 りをしめしているといえ、他産業の発展に
 らるべく、非常におくれて都市と農村の生
 活水準は開く一方である。何年つづきの農作で
 国の米が一杯になつて、国民の食糧が心配
 なくなるにつれて、いままでは食糧増産策とい
 う名目で比較的豊富に農業に廻されてきた国
 の予算が一年々々眼にみえてへつてきた。しかし
 国民の需要の変化に即してだんだん畜産や蔬
 菜、果樹に方向をかえていく傾向をみるよう
 になり、いわゆる適地適産が言はれるよう
 になつた。

農業は、曲り角にきているといわれること
 はいつの時代にもいわれることである。農家の皆
 さんご、一番関心をもちているのは農業基本法
 のゆゑである。この農業基本法を特集し本誌
 の内容のあらましを一問一答で紹介する。



『必要から生れた法律』
 政府 農林 農家

得又は生活水準 械や畜舎等の整備、高い農業技術
 をつりかへようの導入を行います。また災害に
 ついてはまたして価格の安定が農
 業所得の確保や農業生産のよ
 うな変化がき、このように取引
 が合理化されたかき、総
 合的に結果を發
 表して成果を固
 全体の中で明ら
 かにしていきま
 す。農産物の取
 引についても合
 理化を進めると
 ともに農産物の
 加工を強化し、
 農業生産に必要
 な肥料とか、農
 機具、飼料につ
 いても生産と取
 引の合理化を促
 ることが考へら
 れています。

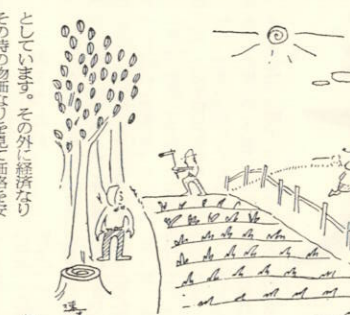
『価格の安定と維持』
 農協システムの健全な発展と改善を
 図らねばならない。農協の出
 資の必要もあるし、農協の出
 資の会社についても伸ばして、農協
 というところになつてい
 る。農産物等は小売等も競争に負
 けないように生産政策を一方
 農協に輸入制限をやらねば価格
 の安定が図れない時は必要なら
 たため輸入が集まり、共同化を

『家族経営の近代化で
 経営の安定』
 農林部 最近、農林部その他は農地を農協に
 共同化とか、農協に託する制度が基本法にありま
 共同化とか、農協に託する制度が基本法にありま
 共同化とか、農協に託する制度が基本法にありま
 共同化とか、農協に託する制度が基本法にありま

『自立経営』
 農林部 先づ家族が中心になつて、できるかを大に考へて、自己努
 働く農業経営、つまり適正な規模、力なければは法律は死文化し
 相当な所得をあげることができ
 自立経営農家が多くなるべきで
 きるようになつてい
 法律が手出しのべで致しては
 考へてい
 農家が努力して利用

『国民年金の
 保険料を
 納入しよう』
 左の通りそれぞれ人事異動が
 合されました。

人事異動
 六月十日付
 二見へき地保育所
 米沢千賀子 町見保育所
 伊方保育所 三木 和美 新任
 豊浦保育所 井多可子 新任
 町見保育所 菊池ヤチ子 新任
 二見へき地保育所
 上島多美子 新任
 六月十五日付
 厚生課 河野 吉二 建設課



『地域の適正に応じた
 生産計画と備給計画をたてる』

※をもち、輸出 場合、又は会社組織にした人、
 農産物も例えは、農協組織の生産法人でも人も、
 諸語等は生産の、やるように協力を助長してゆく
 合理化や市場調
 ことなる。しかしこれについて
 査や取引の改善、ある補足的な手段として農
 を加えるまな、民の創意工夫を尊重するといふ立
 世帯のしあわせをたかめる運動が
 ことが考へられ
 ています。

農協え農地信託制度
 農林部 その他に何か挙げられて
 む詰問題
 いますか？
 農林部 最近、農林部その他は農地を農協に
 共同化とか、農協に託する制度が基本法にありま
 共同化とか、農協に託する制度が基本法にありま
 共同化とか、農協に託する制度が基本法にありま

『あわせを
 高めよう』
 低所得者に生業資金の貸付など
 資金の種類と額、返済方法
 をあけてみますと
 更生資金
 一〇万円以内で一年据置き、六
 年以内に返済
 〇身体障害者更生資金
 一〇万円以内で一年据置き八
 以内返済
 生活資金
 月三十千円以内 期間六月ま
 で 六月据置き三年以内返済
 住宅資金
 一〇万円以内六月据置き、八
 年内返済
 修学資金
 月千円以内 就学期間中 六ヶ
 月据置き五年以内返済 無利息
 療養資金
 五万円以内六月据置き五年以
 内返済
 生業資金
 五万円以内 一年据置き四年以
 返済 特別の場合は一〇万円ま
 〇支度資金
 月額千五百円以内半年据置き二
 年以内返済
 技能修得資金
 月額千五百円以内半年据置き
 二年以内返済
 この貸付金の利率は年三
 分、返済方法は年賦、月賦など
 ありま
 必要とする方に生業資金の貸
 りの資金を貸付けることにな
 っています。

その外、経済なり
 定しよとするのです。この点に
 ついてはまたして価格の安定が農
 業所得の確保や農業生産のよ
 うな変化がき、このように取引
 が合理化されたかき、総
 合的に結果を發
 表して成果を固
 全体の中で明ら
 かにしていきま
 す。農産物の取
 引についても合
 理化を進めると
 ともに農産物の
 加工を強化し、
 農業生産に必要
 な肥料とか、農
 機具、飼料につ
 いても生産と取
 引の合理化を促
 ることが考へら
 れています。

